

■刊行物紹介

PPPの進歩形 ^{ファイナンス}市民資金が地域を築く

～市民の志とファイナンスの融合～



社会的意義の大きなプロジェクトに共感・共鳴し、それに参加・協力しようという主体的な意思をもった市民等が、寄付・貸付・債券購入・出資を通じて資金を提供する、新たな公共への参加形態が広がりを見せつつあります。

本書では、こうした「志ある資金」を『市民^{ファイナンス}資金』と位置づけ、その概念や形態について整理するとともに、実際に活用された国内 19 事例をとりあげ、そのスキームや資金の概要、活用した効果・課題等を紹介しています。

日本政策投資銀行地域企画チーム編著

平成 19 年 1 月発刊

定価 2,600 円(税込み) / 出版社 ぎょうせい

<概要>

第1章 市民ファイナンスとは

1. PPP の意義と最近の動き
2. PPP と市民ファイナンス
3. 市民ファイナンス活用の意義

第2章 市民ファイナンスの形態

1. 市民ファイナンスの代表的形態
2. 寄付
3. 貸付
4. 債券購入
5. 出資

第3章 市民ファイナンスの活用事例

1. 紹介事例の概要
2. 活用事例

<寄付>

万葉線(高岡市・旧新湊市)、あやめ公園駅(長井市)、出島(長崎市)、ふるさと思いやり基金(泰阜村)、循環者ファンド(循環者ファンド運営委員会等)、世田谷まちづくりファンド(公益信託世田谷まちづくりファンド)、到津の森公園(北九州市・(財)北九州市都市整備公社)

<貸付>

るべし光星苑(社会福祉法人北陽会)

<債券購入>

北東北みらい債(青森県・岩手県・秋田県)、ひみ市民債(氷見市)、朝日塾中学校(株朝日学園)、文京あやめ(医療法人社団明正会)

<出資>

横浜スタジアム(株横浜スタジアム)、吉田ふるさと村(株吉田ふるさと村)、四万十ドラマ(じゅうみん株)、NPO バンク(NPO 法人北海道 NPO バンク等)、ちよだプラットフォームスクエア(プラットフォームサービス株等)、わんず(NPO 法人グリーンエネルギー青森等)、南信州おひさまファンド(おひさま進歩エネルギー(有))

第4章 市民ファイナンスの今後の展開